

(第9号)

2014年12月15日

民権連通信

民主主義と人権を守る府民連合（民権連）

〒556-0024 大阪市浪速区塩草 2-2-31

TEL (06) 6568-2031 fax (06) 6568-2047

共産党が躍進 「オール沖縄」完勝！！（総選挙）

14日投開票の第47回総選挙で日本共産党は比例代表で公示前の8議席を20議席へと大幅に議席を伸ばしました。沖縄の4小選挙区では1区で赤嶺政賢氏が6選、共産党の議席は21議席となりました。2、3、4区でも共同候補が当選、県民を裏切った自民党の候補者全員が落選しました。「沖縄の勝利は、沖縄にとっても、日本の政治にとっても非常に大きな意味をもつ、画期的な勝利」です（志位和夫日本共産党委員長）。日本共産党の小選挙区での議席獲得は1996年以来18年ぶりです。近畿ブロックでは比例区で2議席から4議席に躍進。マスコミは「公示前の8議席から2倍を超える躍進で、政権批判の一定の『受け皿』になった」「存在感を示した」と報じました。維新の党は大阪小選挙区で大幅に後退、府民からの厳しい審判が下されました。総選挙全体では、自・公与党が3分の2確保という残念な結果になりましたが、「安倍政権の暴走ストップ」「維新を追い詰める」ため、引き続き、来春の一斉地方選挙勝利に向けての取り組みを進めていきましょう。

「八鹿高校事件40周年記念集会」開かれる!!



教育史上前例がない集団暴力事件となった八鹿高校事件の40周年記念集会が11月24日、兵庫県八鹿町で開かれ、会場いっぱいの250人が参加しました。1974年11月22日、解同が同校教職員を体育館や職員室などに監禁し、殴る蹴るの集団リンチをおこないました。教職員56人が重軽傷を負い、うち29人が骨折や内臓破裂で入院、数人が危篤状態に陥りました。解同は、

拉致監禁、致傷などの罪で起訴され有罪が確定しています。八鹿高校事件を描いた作家の吉開那津子氏が「八鹿高校事件と『希望』」と題して記念講演をおこないました。弁護団の前田貞夫弁護士が裁判闘争の今日的意義について報告、養父市議選にかかわり原告団のうち3人にたいする2年以上にわたる兵庫県警の不当捜査事件への支援を訴えました。全国からは、安武洋子元参院議員、大同啓五国民融合事務局長、谷口正暁民権連委員長が報告をおこないました。最後に八鹿高校事件原告団と当時の八鹿高校生が壇上に並び、原告団の片山正敏さん（84）が40年の思いと感謝の言葉をのべました。

「市営住宅（空き家）入居申し込み」の文書を改訂（箕面市 東大阪市）

＜箕面市＞ 平成25年度から以下の文書が全文削除されました。

本市においては、低額所得の市民の生活の安定や住環境改善などの政策課題に対応するため、これまで市営住宅の整備をすすめてきました。特に今回募集する北芝住宅は、昭和40年の国の「同和対策審議会答申」や昭和44年に制定された「同和対策事業特別措置法」の主旨のもと、「箕面市同和対策事業10カ年計画」を策定するなど、同和対策事業を推進し、その一環として、当時の劣悪な住環境の改善のための公営住宅や改良住宅として建設してきた経緯があります。

また、現在この住宅における管理運営は、主として北芝住宅利用者組合によって運営されており、地域及びその周辺の良いコミュニティ形成をはかり、人権尊重を基本とした定住魅力あるまちづくりが進められています。応募にあたりましては、これらの趣旨を充分ご理解のうえお申し込みください。

＜東大阪市＞平成25年9月募集申し込みから以下のように変わりました。

右文書を以下に改訂（平成25年9月募集）	削除された箇所（平成25年1月募集）
以前に入居していた人が、引越しなどで住宅を退去されて空き家になった住宅への入居者募集です。	旧同和対策事業により地域の住宅や住環境を改善するため、地域改善向け公営・改良住宅として建設されたものです。現在、この地域においては、地域及びその周辺の良好なコミュニティ形成を図り、人権尊重を基本とした定住魅力あるまちづくりが進められています。応募にあたりましては、これらの趣旨を充分ご理解のうえお申し込みください。



※13年12月におこなわれた民権連との交渉で大阪府は

「『法の終了により同和向け公営住宅』と位置づけられた公営・改良住宅はない、公営住宅の募集要綱等に、旧地域改善向けに建設されたことなどが記載され、広く住民に提供されていることは差別意識を助長する懸念がある」等と回答しています。今回の見直しはその具体化です。

＜大阪府交渉＞

- ・12月25日（木）午後2時30分～
（大阪府咲洲庁舎44F会議室）
- ※総選挙の関係で日程が変わりました。

＜府教委交渉＞

- ・15年1月21日（水）午後2時～
（ドーンセンター5F大会議室2）

